

# 2024年度 学校関係者評価報告書

宗教法人カトリック福岡司教区 若松天使園

## 1. 本園の教育目標

- キリスト教の精神に基づいた愛の教育
- モンテッソーリ教育に於ける新しい教育
- 家庭と園が一致した和の教育

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

本園の教育理念・教育方針のもと、その教育目標に沿った評価項目について、教職員が客観的に自らを振り返り教育内容の改善に取り組んでいく。特に、発達支援の共通理解を大きな課題とした。  
また、園舎建替えのために仮園舎への引っ越しにより、新しい環境の中で安全管理を徹する。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	取り組み状況
1	教職員間の協力と一致	学年やクラスに関係なく、職員それぞれが子どもの様子を把握し、協力し合った。
2	教職員の働き方	一部に負担がかからないように仕事内容を分担し、各々で動いた。
3	発達支援	講習会参加や自園での研修会開催により知識を深めた。 専門家のアドバイスを受けながら、子どもに寄り添った支援ができるよう見直しながら、園全体で関わっていった。

## 4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

一人ひとりの子どもに寄り添った対応ができるよう、担任だけでなく他職員と共有し保育を行った。  
自園にあった支援の研修や会議を行い、スキルを高めることができた。  
今後も継続して、園全体でより良い保育を行っていきけるよう強化していきたい。

## 5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	教職員間の協力と一致	学年やクラスに関係なく、職員それぞれが子どもの様子を把握し、協力体制を更に強化する。
2	発達支援	専門家のアドバイスを受けながら、個別の支援計画を立て、園全体で支援ができるようにする。 講習会参加や自園にあった研修会を開き、より知識を深め実践に生かす。
3	安全管理	新園舎完成により引っ越し、再度、環境が変わるため、起こりうる危険を考え、安全面の確認と周知を徹底する。

## 6. 学校関係者の評価

仮園舎での不自由な環境下で手探りの行事運営等大変だったと思いますが各行事素晴らしく特に、卒園式での子ども達の個性的で立派な姿に感動しました。

7.財務 安全を第一に、保護者、地域の協力を得ながら良いスタートを切れるようお願い。次年度は新園舎への引越しが有りすが先生方が協力し小情報共有を徹底して子ども達の公認会計士により適正であると認められている。

学校関係者評価委員  
学校関係者評価委員  
学校関係者評価委員